別紙3

【薬効分類】429 その他の腫瘍用薬

【医薬品名】エンザルタミド

【措置内容】以下のように使用上の注意を改めること。

下線は変更箇所

現行		改訂案		
2. 禁忌 (次の患者には投与しないこと)		2. 禁忌 (次の患者には投与しないこと)		
ドラビリン、エンシトレルビル フマル酸、レナカパビルナトリ		ドラビリン、エンシトレルビル フマル酸、レナカパビルナトリ		
ウムを投与中の患者		ウム <u>、ニルマトレルビル・リトナビル</u> を投与中の患者		
10. 相互作用		10. 相互作用		
10.1 併用禁忌 (併用しないこと)		10.1 併用禁忌 (併用しないこと)		
薬剤名等 臨床症状・措置方法 機馬	字・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
ドラビリン エンザルタミドの併 エン	ザルタミドの	ドラビリン	エンザルタミドの併	エンザルタミドの
エンシトレルビル フマ 用により、これらの CYP3	BA4 誘導作用	エンシトレルビル フマ	用により、これらの	CYP3A4 誘導作用
ル酸 薬剤の作用を減弱さ によ	り、これらの	ル酸	薬剤の作用を減弱さ	により、これらの
レナカパビルナトリウム せるおそれがある。 薬剤	の血中濃度を	レナカパビルナトリウム	せるおそれがある。	薬剤の血中濃度を
低下	させる可能性	ニルマトレルビル・リト		低下させる可能性
があ	る。	ナビル		がある。